

# 立命館人間科学研究

## 第18号

### 目 次

#### ■研究論文

一時的気分尺度を用いて比較したイメージ呼吸法と筋弛緩法

徳田 完二 ( 1 )

顔の美しさと好ましさを評価する過程が顔再認に与える影響

光廣可奈子・木原香代子 ( 13 )

音読と簡単な計算の遂行による介入が認知症高齢者の日常生活動作におよぼす影響

吉田 甫・玉井 智・大川一郎・土田宣明・

田島信元・川島隆太・泰羅雅登・杉本幸司 ( 23 )

#### ■実践報告

ALS患者の生活現場における技術や知識の検討：

ピア・サポート事例のフィールドワークから

日高友郎・水月昭道・サトウタツヤ・松原洋子 ( 33 )

メモリーノートを活用した体験実習におけるセルフ・マネージメントの効果と維持

松田光一郎・望月 昭 ( 49 )

不妊心理をめぐる「生殖と医療」の援助臨床実践報告

～サイレントマイノリティの社会化～

荒木 晃子 ( 63 )

#### ■研究ノート

学童期における認知発達の特徴～9、10歳の発達の節目に焦点を当てて～

竹内 謙彰 ( 77 )

視覚障害者のパソコン操作における晴眼者との共用マニュアルの効果

池田 沙織・望月 昭 ( 87 )

#### ■掲載論文の取り消しについて

( 98 )